

ふくふくプラザ福祉図書・情報室



お役立ちBOOK No. 27

書名・編著者等・出版社	内 容
現役介護施設長に聞く 身近な人に寄り添う介護 ～読むと心が軽くなる～ 宮崎 知恵 // 著 (日東書院本社)	少子高齢化社会において、いざという時に必要な制度、サービスを受ける為にも、「介護」を早い段階から見据えて考えていくことが大切。現役介護施設長が、寄り添う介護に必要な基本的な流れと知識、独居介護・同居介護のサポートやサービス、施設介護における心得などを解説。(2020年発行)
高齢者と家族のための 暮らしを守る制度とサービス ～介護、病気からお金、成年後見まで～ 鈴木 四季 // 著 (技術評論社)	介護が必要になった、病気になった、認知症かもしれない、介護する人・される人の権利を守る、看取りと亡くなったあとのこと…。高齢者とその家族の生活全般の様々な困りごとで、知っておきたい制度や手続きをコンパクトにまとめる。(2020年発行)
なぜ、認知症のある人と うまくかかわれないのか？ ～本人の声から学ぶ実践メソッド～ 石原 哲郎 // 著 (中央法規出版)	認知症専門医が、認知症についての正しい診断のみならず、関係性の築き方、認知症のある人の人権についての考え方を紹介。認知症と診断された後も、本人が自分らしく生きるために必要な支援のヒントが満載。(2020年発行)
認知症予防～読めば納得！ ～脳を守るライフスタイルの秘訣～ 山口 晴保 // 著 (協同医書出版社)	いつかは誰でも発症する認知症。その成り立ちと、発症を遅らせるためのさまざまな対策をエビデンス(科学的な根拠)に基づいて解説。この第3版では「認知症にならない方法」ではなく、「認知症になるリスクを減らして先送りする生活」を訴える姿勢を、より鮮明に打ち出している。(2020年発行)
介護とお金の悩みを 実家で解決する本 ～認知症で資産を凍結させない 実家信託活用法～ 杉谷 範子 // 著 成田 一正 // 税務監修 (近代セールス社)	「親に何かあったら考えよう」では遅い! 親が病気などで急に判断能力を失ったり、何も準備しないまま亡くなると資産は凍結する。来るべき両親の介護に備えて“実家という資産”を介護費用として活用できる「実家信託」の仕組みをやさしく解説。ケース別・実家信託のアプローチも掲載。(2020年発行)
利用者にも介助者にも 安心・快適な介護技術 ～現場の「困った!」を解決できる～ 高山 彰彦 // 著 (中央法規出版)	介護を受けても自分らしく生活していくためには「主体的に介護を受ける」ことが重要である。介護する側(介助者)、される側(利用者)という関係は、利用者がその人らしくあり続けることを支援する、協働関係だと説く。体重差・体格差があっても、歩行、車いす、排泄、入浴、寝返り等いろいろな場面で、お互いに負担なく続けられる介助方法等を丁寧に解説。(2020年発行)
DVD 懐かし洋画名場面集 Disc1～Disc5 ～楽しく観るだけで脳のトレーニング 5枚組・100作品収録～ 日本回想療法学会 // 監修(ツモリレコード)	回想法とは、昔の写真や使っていた馴染みの物を見たり、音楽を聴いたり懐かしい画像を見ながら、昔の体験や思い出を語り合う心理療法の一つ。このDVDでは、昭和10年、20年代に公開された懐かしい洋画の名場面を収録。印象的な短い映像を観ることで、自身の輝いていた頃を思い出し、それを楽しく喋ることで、脳のトレーニングができる。(2019年制作)

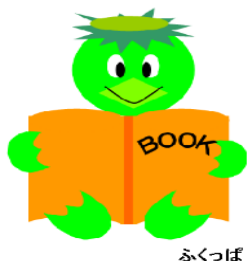
開室時間：午前10時～午後6時

休室日：第3火曜日(祝日の場合は翌日)・図書整理期間・年末年始

★利用者登録には氏名と住所が確認できるもの(免許証, 保険証等)が必要

★貸出しはお一人10点(内、DVDは1点)まで2週間。

★DVDを除く図書資料は、福岡市総合図書館及び各区の図書館などでも返却可能。



ふくっば

ふくふくプラザ 福祉図書・情報室

福岡市中央区荒戸3丁目3番39号 福岡市市民福祉プラザ2階

TEL:092-731-2946 FAX:092-731-2947

<https://ilisod001.apsel.jp/fukufukuplaza/wopc/pc/pages/TopPage.jsp>